



奈良フィルハーモニー 管弦楽団

第53回 定期演奏会



ピアノ/
中村太紀

©Ayane Shindo



指揮/
延原武春

PROGRAM

ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11 / F. ショパン

交響曲第6番へ長調作品68『田園』 / L.V. ベートーヴェン

2023/ **9.10** 日 14:00 開演 / 13:30 開場

DMG MORI やまと郡山城ホール・大ホール

入場料 (全席自由)

前売り一般 4,000円 / 当日一般 4,500円

高校生以下ご招待

チケット取扱い

奈良フィル事務局 TEL 0743-57-2235

DMG MORI やまと郡山城ホール TEL 0743-54-8000

※未就学児の入場はご遠慮ください

主催：特定非営利活動法人 奈良フィルハーモニー管弦楽団

後援：奈良県、奈良市、大和郡山市、奈良新聞社、朝日新聞奈良総局、読売新聞奈良支局、毎日新聞奈良支局、産経新聞社、大和郡山市音楽芸術協会、奈良フィル友の会

お問い合わせ 奈良フィル事務局 TEL 0743-57-2235 / FAX 0743-56-5666 e-mail: naraphil@leto.eonet.ne.jp

Profile

延原 武春/指揮



18世紀音楽を専門とする指揮者。1963年にテレマン室内オーケストラを創設。彼らを率いて「文化庁芸術祭・優秀賞」(関西初)・「第17回サントリー音楽賞」(現在もテレマンと東京交響楽団、京都市交響楽団以外のプロオーケストラは受賞していない)等を受賞。

1982年、初演当時の編成とベートーヴェンの指定したテンポで「第九」を演奏(世界初)。2008年にはベートーヴェンの交響曲全曲を、作曲家指定のテンポとクラシカル楽器を使用して指揮。この公演が引き金となってドイツ連邦共和国より「功労勲章功労十字小綬章」が贈られた。

2009年には大阪フィルに客演(民音主催)し、J.ブラームス:交響曲第1番を指揮。2010年~12年には同楽団は延原とともにベートーヴェン:交響曲全曲シリーズを主催。「『大阪フィルの次代を拓く』と言って過言ではない名演」等と絶賛を博するなど一際大きな話題となった。また、同時期に日本フィル横浜定期演奏会にも客演。その際のブラームス:交響曲第1番はEXTONレーベルからCD化された。

2011年には延原の元に多くのプレイヤーが集う「一日だけのオーケストラ」としてOrchestra Japan 2011が結成され、マーラー:交響曲第4番を演奏。その演奏はライヴノーツ・レーベルからリリースされ「レコード芸術」誌で特選盤に選ばれた。これらの成果が契機となってこのオーケストラは2012年にも再結集され、京都・大阪・神戸でやはりドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」など、ロマン派のレパートリーを取り上げ、好評を博した。また、東日本大震災追悼・復興祈念コンサートとして、いずみホールでブラームス:ドイツ・レクイエムを、2014年、2015年と2年連続で演奏。2014年の公演はライヴノーツ・レーベルよりCD化され、話題となった。

中村 太紀/ピアノ



大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学卒業。その後渡独し、ドイツ・フォルクヴァング芸術大学大学院修士課程プロフェッショナル・パフォーマンスコース修了。第9回モーツァルト国際ピアノコンクール(イタリア)優勝など国内外での受賞歴多数。これまでに奈良フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、スロヴァキアの室内管弦楽団 Cappella Istropolitanaと共演する他、ニューヨーク・カーネギーホールをはじめドイツ、イタリア、ウィーン各地にて多数のコンサートへ出演。

現在、相愛高校音楽科、大阪府立夕陽丘高校音楽科、相愛大学、大阪教育大学、武庫川女子大学にて後進の指導にあたっている。

ホームページ: <https://taikinakamura.jimdofree.com>

特定非営利活動法人

奈良フィルハーモニー管弦楽団



奈良フィルハーモニー管弦楽団は、「奈良にプロ・オーケストラを！」と、志ある音楽家たちが集い、1985年に結成したプロ・オーケストラ。メンバーは、高度な音楽教育を受け、ソロやアンサンブル等にも活躍する他、積極的に後進の指導にもあたっている。奈良での演奏会も定着し、その音の美しさと緻密なハーモニーは、聴衆から高く評価をうけている。

奈良県主催「なら・ミュージックフェスティバル「石丸 寛」トーク&コンサート」、「オープニングフェスタ「宮川 泰」ハッピーコンサート」、「山本直純」のゆかいなコンサート」に出演。20世紀最後の大海日に生駒市でカウントダウンコンサートに出演、2001年「宝くじコンサート・奈良フィル

ハーモニー管弦楽団特別演奏会」に出演、同じく、斑鳩町文化振興財団主催「奈良フィル&オリヴィエ・シャルリエコンサート」に出演。

同年6月大和郡山市21世紀記念事業「第九演奏会」に出演。以後2002~2005年、やまと郡山城ホール主催「大和郡山市民第九演奏会」に出演。

また、'99年、2000年、2001年香川県仲南町に招かれる。「子と親の楽しいコンサート」を各地で開催し、青少年の情操教育にも力を入れている。日本を代表する指揮の秋山和慶氏と世界的なヴァイオリニスト、オリヴィエ・シャルリエ氏を迎えての20周年記念第15回定期演奏会は、大好評を博した。

やまと郡山城ホールにおいて2002年より毎年ニューイヤーコンサートに出演。

2006年から始まった「なら燈花会プロムナードコンサート」に指揮者 金聖響、横島勝人、阪哲朗、矢澤定明、和太鼓奏者 林英哲、ピアニスト メジューエワ、近藤嘉宏、仲道育代、小川典子、横山幸雄、ジャズピアニスト 山下洋輔、二胡奏者 チェン・ミン、テノール歌手 錦織健、ヴァイオリニスト 川井郁子、チェリスト 宮田大と共演。

2008年10月東大寺大仏殿前に於いて、東大寺世界遺産登録10周年記念コンサートに出演。第1回「ならピ！」に出演。2013年より奈良県主催「ムジックフェストなら」に県民一般公募の合唱団と第九を演奏。その美しく迫力ある演奏に好評を博す。

2015年11月1日青島広志氏を迎えて奈良フィル30周年特別記念演奏会を開催。

30周年のお祝いに相応しく楽しいコンサートに会場が一体となり、大成功を収めた。

'97年に第1回定期演奏会を開催し、以降、年2回のペースで定期演奏会と、月1回のサロンコンサートを開催。

結成当初の「もっと楽しいコンサートを！」を今もモットーに、近畿一円の公共団体及び各種団体からも招かれ、演奏活動を行っている。

奈良県のプロ・オーケストラとして日本オーケストラ連盟に籍を置く。

日本オーケストラ連盟準会員。